

みえ農業版MBA養成塾

令和8年度（後期）

－ 募集要項 －

募集期間：令和8年8月10日～9月18日



三重県農業大学校

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530 番地

TEL(0598)42-1260／FAX(0598)42-5835

ホームページ <https://www.mie-agri-mba.pref.mie.lg.jp/>

メールアドレス nodai@pref.mie.lg.jp

第1 「みえ農業版MBA養成塾」の概要

1 みえ農業版MBA養成塾の目的

近年の三重県における新規就農者は一定の人数で推移しているが、高齢化等による農業従事者の減少が著しいため、県内の農地を維持し引き続き農業振興を進めていく上では、さらなる新規就農者の確保が必要である。また、現在の三重県農業には、担い手の高齢化によって増加している遊休農地を活用できるチャンスや、過疎化に悩む農村を活性化できるチャンスが眠っている。このような状況の下、本養成塾ではそのチャンスを活かして、先進的・革新的な農業ビジネスを展開し、やりがいのある質の高い就農の場を提供できる農業経営者を育てていくことを目的とし、将来的にその経営者が雇用就農の受け皿となる雇用力の高い農業法人となることを目指しています。

2 履修期間及び内容

履修期間は令和8年10月～令和9年3月とし、以下の講座を履修するものとします。就業先の業務に従事しながら（※1）、三重県農業大学校及び三重大学大学院地域イノベーション学研究科において、以下の講座を履修します。

（1）プロジェクトマネジメント演習

塾長（三重大学大学院西村教授）とのディスカッションを通じて、農業ビジネスの展開に必要なイノベーションマインドを磨きます。

（2）経営プラン策定講座

農業ビジネスの展開に必要な経営プランを策定し、（1）のプロジェクトマネジメント講座で、ブラッシュアップします。

（3）経営プラン検討交流会

経営プランの策定に向けて、先進農業経営者や他業種の経営者等との交流（助言）を通じて、経営者の視点を学びます。

（4）農業ビジネス人材育成研修（農業大学校のリカレント研修として実施）

- ・経営学講座として、農業簿記の基礎から経営戦略の策定、労務管理、財務管理を学び、経営者としての基礎知識、心構えから必要とされるノウハウの習得をめざします。
- ・フードマネジメント講座として、食品流通、6次産業化の事例やSNS・ホームページを活用した情報発信の手法の習得をめざします。
- ・デジタルトランスフォーメーション（DX）講座として、DXの考え方や事例について学びます。

（※1）就業先での業務への従事をインターンシップと位置付けて、働きながら、対象経営の実態把握・課題整理に取り組みます。

※履修科目の詳細は 、別記1を参照してください。

3 募集人員

3～5名程度

4 必要経費

(1) 受講料

年間 59,400円（消費税込み）

(2) その他経費

- ・教材書籍代等が必要となる場合、別途必要経費を徴収する場合があります。
- ・経営プラン策定講座などの科目では、パソコンが必要となりますので、各自でご準備ください。

第2 「みえ農業版MBA養成塾」(後期) 募集要項

1 応募資格

(1) 年齢

令和8年10月1日時点で原則45歳未満の者。

ただし、(2)の資格を満たし、みえ農業版MBA養成塾塾長の意見を聴取のうえ、学校長が適当と認める場合は、この限りではない。

(2) 資格 以下のいずれかを満たすものとする。

A 県内の親元就農者、農業経営者またはその従業員であり、農業経営のイノベーションに取り組み農業ビジネスの展開を志す方。

B 県内において新たに農業ビジネスの起業、展開を志す方。

(3) その他 必要な事項

普通自動車運転免許を既に取得しているもしくは、令和8年10月1日までに取得見込みの方。

2 応募方法(申込)

(1) 提出書類

ア 入塾願書(第1号様式)

イ 課題作文

800字以内(A4横書き2枚以内)で志望動機や今後、自らが志す農業ビジネスの概要等について記述したもの。

ウ 履歴書

写真貼付のうえ、学歴、職歴を漏れなく記入してください。

(※)履歴書は市販のものをご利用ください。

エ 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm、横3cmの写真を1枚。

裏面に氏名と撮影年月を記入してください。

(※)写真は、履歴書に貼付するものと併せて計2枚必要となります。

オ 個人情報の取扱いに関する同意書(第2号様式)

入塾審査等に当たり、提出書類(前述ア～ウ)の写しを関係機関等へ提供しますので、個人情報の取扱いに関する同意書を提出いただきます。

(2) 受付期間

令和8年8月10日(月)から令和8年9月18日(金)まで(当日必着)

(3) 提出先

三重県農業大学校 農業ビジネス人材育成課

〒515-2316 松阪市嬉野川北町530

電話 0598-42-1260 / F A X 0598-42-5835

角形2号封筒等を使用し封筒宛先面左下に「みえ農業版MBA養成塾入塾願書
在中」と明記のうえ、応募書類を封入し、三重県農業大学校農業ビジネス人材
育成課まで郵送又は直接提出してください。

3 選考試験期日

- ・令和8年9月下旬を予定しています。

4 選考試験内容

プレゼンテーションを含む面接により選考します。

(※) プレゼンテーションは、応募時に提出された課題作文の内容に基づき行っていただきます。

5 入塾者発表

- ・令和8年9月下旬を予定しています。

【別記１】

科 目			時間	実施場所／方法等
プロジェクトマネジメント演習（必修）			7	三重大学大学院 地域イノベーション学 研究科
経営プラン策定講座（必修）			18	農業大学校
経営プラン検討会（必修）			2	農業大学校等
経営学講座（選択）	入 門	農業情勢 農業生産工程管理（G A P） スマート農業概論 等	54	農業大学校 /養成科の講義
	基 礎	実践経営論	24	農業大学校 /外部講師の講義 等
		経営戦略		
		農業簿記、財務・労務管理		
		D X（デジタルトランスフォーメーション）		
フードマネジメント講座（選択）	基 礎	食品流通	6	農業大学校/外部 講師や食品産業事 業者の講義等
		6次産業化 情報発信		
雇用型インターンシップ等農業経営体での実践（選択）			750	県内農業法人等
計			861	

※プロジェクトマネジメント演習はレポート作成等の演習時間も含まれます。
※カリキュラムは変更になる場合があります。

(第1号様式)

みえ農業版MBA養成塾 入塾願書

※受験番号	
-------	--

令和 年 月 日

三重県農業大学校長 あて

郵便番号

住 所

電 話 (固定)

(携帯)

(ふりがな)

氏名

年 月 日生

私は、このたび三重県農業大学校研修科／みえ農業版MBA養成塾に入塾したいので、関係書類を添えて下記のとおりに応募します。

記

1. 課題作文
2. 履歴書
3. 写真
4. 個人情報の取扱いに関する同意書

〔備考〕

※欄は記入しないでください。

(第2号様式)

個人情報の取扱いに関する同意書

令和 年 月 日

三重県農業大学校長 様

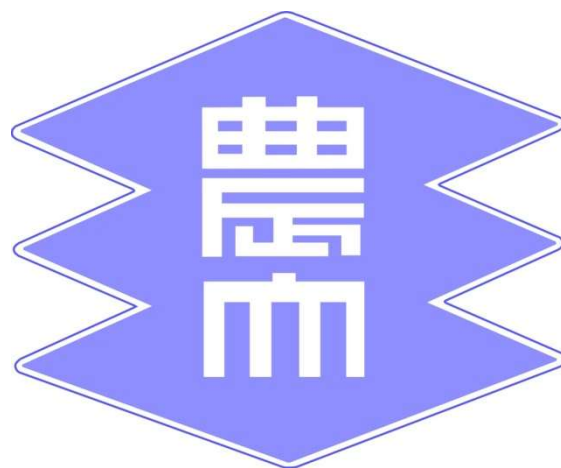
三重県農業大学校研修科「みえ農業版MBA養成塾」に入塾を申し込むに当たり、提出書類に記載した個人情報等を入塾審査・入塾手続きに係る関係機関等に対し情報提供することについて、同意します。

本人署名（直筆）

住 所

氏 名

(※) 個人情報の取り扱いについて、提出された氏名・住所・履歴書記載事項等の個人情報は、入塾審査・入塾手続きなどの目的以外には一切使用いたしません。



<アクセス>

